

FashionとConnectするモビリティ *WearRide*

目的：移動をもっと楽しくしたい！！

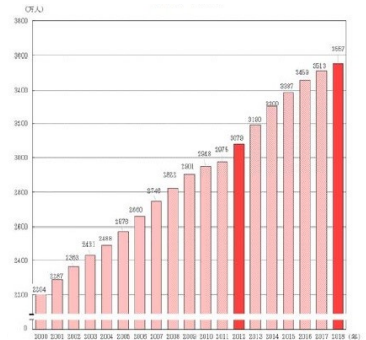
老若男女が、個人のライフスタイルやおしゃれに合わせた移動をカスタマイズできる⇒移動が楽しいものになる！

背景：超小型モビリティのニーズが高まっている

少子高齢化が進む現代において、小回りが利き安全性も高く、高齢者の外出や子供の送迎にも活用できる超小型モビリティは可能性を秘めている。（東京モーターショーでも多くのメーカーが超小型モビリティを出展していた。）

しかしながら普遍化の意識が強まる現代社会では、オリジナリティに欠け個性がなくなっていく事が懸念され、モビリティにおいても同様である。

（右図：高齢者の人口推移）



参考：SDGsの項目参照

⇒11.2 2030 年までに、脆弱な立場にある人々、女性、子ども、障害者及び高齢者のニーズに特に配慮し、公共交通機関の拡大などを通じた交通の安全性改善により、すべての人々に、安全かつ安価で容易に利用できる、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供する。

⇒12.8 2030 年までに、人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようになる。

課題解決方法の提案

スマートシティでファッションとConnectするモビリティシリーズ *WearRide*

各モビリティで個人のライフスタイルやおしゃれに合わせたカスタマイズを可能にする。幅広い年齢層を視野に入れ、3種のモビリティを展開。

お年寄りや子供が安心して移動できる（内蔵カメラ搭載）

コーディネートできる！

WearRide Box



着せ替えできる！

個性を演出できる

WearRide Skirt



スポーティに決めたい！

WearRide Shoes



今後のアクションプラン

- ・車いすの方がファッションを楽しむツールとしての応用
- ・操作系や脱着のしやすさなど使い心地を追求
- ・幅広い分野への応用可能性（様々な方に知ってもらう）

参考文献：<https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/000101402.pdf>

<https://www.stat.go.jp/data/topics/topi1131.html>